



教育活動の根本理念：一人一人の子供はかけがえのない存在である

【学校教育目標】 自ら学び続ける子

祝150th
富士宮市立山宮小学校

【学校経営目標】

主体的・対話的で深い学びの実現と一人一人の笑顔が輝く学校づくり

【P】 何ができるようになるか・どのように学ぶか (身に付けたい資質・能力)

生きて働く
知識及び技能

自立

自ら学ぶ力

- ①課題設定・追究力（課題を見つけて解決する力）
- ②論理的思考力（複雑なことを分かりやすく説明する力）

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等

共生

自らかかわる力

- ③多様性を尊重する態度
- ④コミュニケーション力

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等

創造

自らつくる力

- ⑤主体性 ⑥やりぬく力
- ⑦メタ認知力（自分を知る力）
- ⑧自己指導能力（状況を判断し適切な行動ができる力） ⑨創造性

【D】 **ウェルビーイングの深化**
ESD: 持続可能な社会の創り手を育む教育 教科等横断的な学習の充実

◎デジタルとリアルの組み合わせによる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 **確かな学力**

○ICTの効果的な活用による個別最適な学び

- ・指導の個別化・・・デジタル教科書の活用による合理的配慮
- ・学習の個性化・・・自分で学習方法を選択(授業の複線化)

○ICTの効果的な活用による協働的な学び(他校とのオンライン授業)

- ひと・もの・ことから学ぶときめき山宮
- 子供理解と適切な支援を共有し、外部機関と連携を図る

○こども理解と教材分析に基づく単元構想

- ・単元構想の共有による主体的な学びと学びへの取組の調整につながる振り返り
- ・単元配列表によるICT活用実践シートの活用
- 自分の見方や考え方を整理し、他者に伝えるように表現する活動

◎不登校・いじめ等の未然防止を含む発達指示的生徒指導や課題予防的生徒指導 **豊かな心**

○学校生活全体で学ぶ人権教育

- 小中連携学校保健委員会の開催

○考え議論する道徳教育

- 人間関係づくりプログラムの実施
- 栄養教諭との食育授業

○より良く改善する学級活動・委員会活動

- リーダー育成と多様性を認め合う縦割り活動

◎自他の心身の健康と安全を考えた生活や行動を促す指導 **健やかな体**

○「魅力ある学校」の指定を活用した運動の継続

- 自ら感染症予防できる力の育成

○自己と仲間のおさや課題を見つけ伝え合う体育学習

- 情報共有による家庭・地域・関連機関との相互理解

○目標に向かって体力向上に励む活動

- LEBERによるこどもの体調・心の健康把握
- メディア時間の抑制による生活習慣の改善

【C】 **何が身に付いたか**

学校評価の分析

- ・学校評議員会
- ・定例会議
- ・職員会議

生徒指導の分析

- ・生徒指導委員会
- ・生活目標振り返り・職員会議
- ・特別・就学支援委員会

教育活動の分析

- ・各月行事の評価
- ・職員会議
- ・教務部会・予算委員会

研修の分析

- ・研修推進委員会
- ・職員研修
- ・授業研究

社会に開かれた教育課程の実現 情報の発信 (学校・学年だより・ホームページ・連絡メール) 令和7年度コミュニティスクールの実現に向けた準備

北山中校区内の連携・協力

- ・3校連絡会(合同研修,合同部会)
- ・園小交流(運動会,体験授業)
- ・小小交流(授業交流,ICT研修)
- ・小中交流(学習発表会参加)
- ・合同行事(あいさつ運動等)

保護者・家庭との連携・協力

- ・PTAによる教育活動支援
- ・家庭読書
- ・メディアコントロール
- ・LEBERによる健康観察
- ・望ましい生活習慣の確立(早寝、早起き、朝ご飯等)

地域との連携・協力

- ・山宮小杯・トクラブ 事業の推進(学習支援、安全見守り、活動支援等)
- ・郷愛会、退職校長会へ協力依頼
- ・地域行事への参加
- ・卒業生一日先生の日講師依頼

関係諸機関との連携・協力

- ・市教育委員会,市役所出前講座
- ・学校医,学校薬剤師,保健所
- ・SC,SS,SSW,青少年相談センター
- ・家庭児童相談室,児童相談所
- ・警察署,消防署,図書館、世界遺産センター